



Date	March 14 th 2017 (Tuesday)	Weather	Sunny
Local Time	AM:0:30	Sapporo Time	PM1:30(3/14)
Today's Activity	2017.3.13 グローバルリーダー養成プログラム 1日目	Report No.	7

Events & Photos

海外修学旅行3日目、本日からいよいよ「グローバルリーダー養成プログラム」が始まりました。北嶺ハーバードキャンプの6名のメンターがホテルに迎えに来て、各クラスがそれぞれの研修地でプログラムを行いました。

《各クラス的主要プログラム》

1組：ハーバード大学（グループディスカッション）→MIT（講義聴講）

2組：ハーバードメディカルスクール（医学部学生による講義）→MIT（講義聴講）

3組～ハーバードメディカルスクール（医学部学生による講義）→ハーバード大学（グループディスカッション）

※その他、現役大学生によるキャンパスツアー等を実施。

本日の3組のプログラムについて詳しく紹介します。午前8:15に2名のトリップリーダー（メンター）とともに、地下鉄を使ってハーバードメディカルセンターへ向かいました。本日乗車したボストン地下鉄グリーンラインは、アメリカで最古の地下鉄と歴史のある路線のようです。札幌の地下鉄のようにタッチして料金を支払うのではなく、券を通すタイプの旧式。生徒は悪戦苦闘し、構内へ移動しました。

メディカルスクールでは、2名のハーバード医学部生による講義、および施設案内をしていただきました。講義の内容は脳・神経・筋肉に関する内容。高校生物でも少し学習していましたが、模型を使って筋肉



▲歴史あるトロントの地下鉄—生徒は毎日地下鉄を使って登校します。



▲ハーバードメディカルスクール—快晴でしたが、ボストンは-12℃を記録。



▲ハーバードメディカルスクール講堂—現役医学生による講義の様子。

による骨格の動きを詳細に説明してくれました。動画を多彩に使うことで視覚的に講義してくれたため、難しい専門用語がありましたが、わかりやすく説明してくれました。興味を持った数名の生徒は、講義後に英語でたくさんの質問をしていました。メディカルセンターの図書館では、ハーバード医学史のさまざまな展示物が飾られており、その説明に興味を持って耳を傾けていました。

午後からはいよいよハーバード大学に入構し、情緒あふれるキャンパス内を見学しました。講師も務めたナイジェリア出身のYINKAさんは表現力が豊かで、キャンパス案内やディスカッションで生徒を魅了しました。グループディスカッションは6つのグループに分かれ、ハーバード大学生へ様々な質問を投げかけました。才能あふれる講師の皆さんは、英語がたどたどしい生徒にも理解しやすい英語を使ってコミュニケーションをとってくれました。生徒もそれに応え、必死に英語でコミュニケーションをとっている様子が伺えました。大きな夢・野望を持つ将来の世界のリーダー達と密度あるコミュニケーションをとったこと、16歳という年齢でハーバード大学の地を自分の足で踏み入れたことは、将来を考える上で大きな自信につながったと思います。

ホテルに帰る前に立ち寄ったハーバードCOOPでは、たくさんのハーバードグッズが並べられていました。今回の研修の証しにと、多くの生徒がグッズを購入していました。午前8時から始まった1日目のプログラムは、あっという間に終わってしまいました。

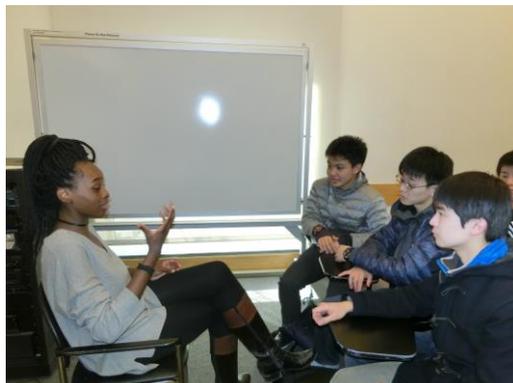
順調にプログラムが進みましたが、体調不良の生徒がいることは引率団として心配なところでした。明日はボストン市内の天候悪化が懸念されており、日程が変更する可能性があります。生徒にはミーティングで、その旨を伝えました。(文責 28期生学年団)



▲ハーバード大学での講義
—生徒は集中して講義に臨んでいます。



▲ハーバードメモリアルホールでの集合写真—青天とレンガの色彩が絶妙です。



▲グループディスカッション—その魅力で生徒を惹きつけたYINKA先生。



▲グループディスカッション
—優しく接してくれたANNI先生。